

【】 x の 2 乗に比例する関数

[問題](2 学期期末)

次のア～カの関数について、 y が x の 2 乗に比例しているものを選びなさい。

ア $y = 3x^2$ イ $y = \frac{1}{x^2}$ ウ $y = -x^2$ エ $y = \frac{1}{2}x^2$ オ $y = 3^2x$

カ $y = -\frac{x^2}{2}$

[解答欄]

[解答]ア, ウ, エ, カ

[解説]

y が x の 2 乗に比例している 2 次関数は $y = ax^2$ の形
 イは x^2 が分母にきているので 2 次関数ではない。オは x の指数は 1 なので 1 次関数

[問題](2 学期期末)

関数 $y = 2x^2$ について、次の問いに答えなさい。

(1) 下の表の空欄をうめなさい。

x	0	1	2	3	4
y					

(2) x の値が 3 倍になると、 y の値は何倍になるか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) (左から順に) 0, 2, 8, 18, 32 (2) 9 倍

[解説]

(1) $y = 2x^2$ に代入

$x = 0, y = 2 \times 0^2 = 0 \quad x = 1, y = 2 \times 1^2 = 2 \quad x = 2, y = 2 \times 2^2 = 8 \dots$

(2) 例えば、 $x = 1$ のとき $y = 2$ x を 3 倍して $x = 3$ のとき $y = 2 \times 3^2 = 18$ で、
 y の値は 9 倍になる。一般に、2 乗に比例する関数では、 x の値が 2, 3, 4 \dots 倍になると
 y の値は $2^2, 3^2, 4^2 \dots$ 倍となる。

[問題](2 学期期末)

関数 $y = ax^2$ で、 x 、 y の関係が下の表のようになるとき、①ア、イにあてはまる数を求め、② y を x の式で表しなさい。

x	-3	-2	-1	0	1	2	3	4
y	27	12	ア	0	ア	12	27	イ

[解答欄]

①ア	イ	②
----	---	---

[解答]①ア 3 イ 48 ② $y = 3x^2$

[解説]

$y = ax^2$ に $x = 2$ 、 $y = 12$ を代入すると、 $12 = a \times 4$ 、 $a = 3$
 よって、求める式は $y = 3x^2$

[問題](2 学期期末)

次の各問いに答えなさい。

(1) 次の表の空欄をうめて対応表を完成させなさい。ただし、 y は x の 2 乗に比例する。

x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...
y	...	27			0		12		...

(2) (1)の対応表から x と y の関係を式で表しなさい。

(3) (2)の式の比例定数を答えなさい。

[解答欄]

(1)	<table border="1"> <tr> <td>x</td> <td>...</td> <td>-3</td> <td>-2</td> <td>-1</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>...</td> <td>27</td> <td></td> <td></td> <td>0</td> <td></td> <td>12</td> <td></td> <td>...</td> </tr> </table>	x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...	y	...	27			0		12		...
x	...	-3	-2	-1	0	1	2	3	...												
y	...	27			0		12		...												
(2)	(3)																				

[解答](1) (左から) 12, 3, 3, 27 (2) $y = 3x^2$ (3) 3

[解説]

(1)~(3) y は x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。

表の $x = 2$ 、 $y = 12$ を $y = ax^2$ に代入すると、 $12 = a \times 4$ ゆえに $a = 3$

よって比例定数は 3 で、 $y = 3x^2$

表の数値は、 $y = 3x^2$ に x の値を入れて計算すればよい。

[問題](2 学期中間)

y が x の 2 乗に比例し、 $x = -3$ のとき $y = 72$ であるとき、 x 、 y の関係を式に表しなさい。

[解答欄]

--

[解答] $y = 8x^2$

[解説]

y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$x = -3$ 、 $y = 72$ を代入すると、 $72 = a \times (-3)^2$ 、 $9a = 72$ 、 $a = 8$ ゆえに $y = 8x^2$

[問題](2 学期期末)

y は x の 2 乗に比例し、 $x = -3$ のとき $y = 6$ である。 y を x の式で表しなさい。

[解答欄]

--

[解答] $y = \frac{2}{3}x^2$

[解説]

y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$y = ax^2$ に $x = -3$ 、 $y = 6$ を代入すると、 $6 = a \times (-3)^2$ 、 $9a = 6$ 、 $a = \frac{2}{3}$

ゆえに $y = \frac{2}{3}x^2$

[問題](2 学期期末)

y は x の 2 乗に比例し、 $x = 2$ のとき、 $y = 12$ である。

- (1) y を x の式で表せ。
- (2) $x = -3$ のとき y の値を求めよ。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $y = 3x^2$ (2) $y = 27$

[解説]

(1) y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$y = ax^2$ に $x = 2$, $y = 12$ を代入すると、 $12 = a \times 4$ よって $a = 3$ ゆえに $y = 3x^2$

(2) $y = 3x^2$ に $x = -3$ を代入すると、 $y = 3 \times (-3)^2 = 27$

[問題](2 学期期末)

y が x の 2 乗に比例していて、 $x = 2$ のとき $y = 36$ です。次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

(2) $x = -3$ のとき y の値を求めなさい。

(3) $y = 9$ のときの x の値を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) $y = 9x^2$ (2) $y = 81$ (3) $x = \pm 1$

[解説]

(1) y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。この式に $x = 2$, $y = 36$ を代入すると、 $36 = a \times 4$, $a = 9$ よって、求める式は $y = 9x^2$ となる。

(2) $y = 9x^2$ に $x = -3$ を代入すると、 $y = 9 \times (-3)^2 = 81$

(3) $y = 9x^2$ に $y = 9$ を代入すると、 $9 = 9x^2$, $x^2 = 1$, $x = \pm 1$

[問題](2 学期期末)

y は x の 2 乗に比例し、 $x = 3$ のとき $y = 18$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

① x , y の関係を式に表しなさい。

② $x = 2$ のときの y の値を求めなさい。

③ $y = 72$ のときの x の値を求めなさい。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① $y = 2x^2$ ② $y = 8$ ③ $x = \pm 6$

[解説]

① y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$y = ax^2$ に $x = 3$, $y = 18$ を代入すると、 $18 = a \times 3^2$, $9a = 18$, $a = 2$ ゆえに $y = 2x^2$

② $x=2$ を $y=2x^2$ に代入すると、 $y=2\times 2^2=8$

③ $y=72$ を $y=2x^2$ に代入すると、 $72=2x^2$ 、 $x^2=36$ ゆえに $x=\pm 6$

[問題](3学期)

y は x の2乗に比例し、 $x=3$ のとき、 $y=3$ である。このとき、次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

(2) $x=2$ のときの y の値を求めなさい。

(3) $y=\frac{1}{3}$ のときの x の値を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) $y=\frac{1}{3}x^2$ (2) $y=\frac{4}{3}$ (3) $x=\pm 1$

[解説]

(1) y は x の2乗に比例するので、 $y=ax^2$ とおくことができる。

$x=3$ 、 $y=3$ を $y=ax^2$ に代入すると、 $3=a\times 3^2$ 、 $9a=3$ 、 $a=\frac{3}{9}=\frac{1}{3}$

よって、 $y=\frac{1}{3}x^2$

(2) $y=\frac{1}{3}x^2$ に $x=2$ を代入すると、 $y=\frac{1}{3}\times 2^2=\frac{4}{3}$

(3) $y=\frac{1}{3}x^2$ に $y=\frac{1}{3}$ を代入すると、 $\frac{1}{3}=\frac{1}{3}x^2$ 、 $x^2=1$ 、 $x=\pm 1$

[問題](2学期中間)

y が x の2乗に比例していて、 $x=2$ のとき $y=-20$ である。次の問いに答えなさい。

(1) x 、 y の関係を式に表しなさい。

(2) $y=-80$ のときの x の値を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $y=-5x^2$ (2) $x=\pm 4$

[解説]

(1) y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。 $x = 2$, $y = -20$ を代入すると $-20 = a \times 2^2$, $-20 = 4a$ 。よって $a = -20 \div 4 = -5$

$y = ax^2$ に $a = -5$ を代入すると、 $y = -5x^2$

(2) $y = -80$ を $y = -5x^2$ に代入すると、 $-80 = -5x^2$ で $x^2 = 16$ よって $x = \pm 4$

[問題](2 学期期末)

y が x の 2 乗の比例し、 $x = 4$ のとき、 $y = 8$ である。 $x = -6$ のときの y の値を求めなさい。

[解答欄]

--

[解答] $y = 18$

[解説]

y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。 $x = 4$, $y = 8$ を代入。

$8 = a \times 4^2$, $16a = 8$, $a = \frac{1}{2}$ よって $y = \frac{1}{2}x^2$ この式に $x = -6$ を代入すると、

$$y = \frac{1}{2} \times (-6)^2 = 18$$

[問題](3 学期)

y は x の 2 乗に比例し、 $x = -3$ のとき $y = -18$ である。次の各問いに答えなさい。

- (1) y を x の式で表わしなさい。
- (2) $x = 6$ のとき、 y の値を求めなさい。
- (3) $y = -50$ のとき、 x の値を求めなさい。
- (4) x の値が 4 倍になると y の値は何倍になりますか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) $y = -2x^2$ (2) $y = -72$ (3) $x = \pm 5$ (4) 16 倍

[解説]

(1) y は x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。

$y = ax^2$ に $x = -3$, $y = -18$ を代入すると、 $-18 = a \times (-3)^2$, $a = -18 \div 9 = -2$

よって、 $y = -2x^2$

(2) $y = -2x^2$ に $x = 6$ を代入すると、 $y = -2 \times 6^2 = -72$

(3) $y = -2x^2$ に $y = -50$ を代入すると、 $-50 = -2x^2$, $x^2 = 25$, $x = \pm 5$

(4) y が x の 2 乗に比例するとき、 x が 2, 3, 4... 倍になると、 y は 2^2 , 3^2 , 4^2 ... 倍になる。

[問題](2 学期中間)

次の問いに答えなさい。

(1) 次の関数のうち、 y が x の 2 乗に比例するものはどれか答え、比例定数をいいなさい。

ア $y = -2x$ イ $y = \frac{3}{x^2}$ ウ $y = \frac{x}{2}$ エ $y = \frac{x^2}{5}$

(2) 円の半径がもとの長さの 6 倍になると、面積はもとの面積の何倍になりますか。

(3) y は x の 2 乗に比例し、 $x = 2$ のとき、 $y = -5$ である。① y を x の式で表しなさい。

② また、 $x = -4$ のときの y の値を求めなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)①
②		

[解答](1) エ, $\frac{1}{5}$ (2) 36 倍 (3)① $y = -\frac{5}{4}x^2$ ② $y = -20$

[解説]

(1) y が x の 2 乗に比例している 2 次関数は $y = ax^2$ の形

イは x^2 が分母にきているので 2 次関数ではない。アとウは x の指数は 1 なので 1 次関数

(2) (円の面積) = $\pi \times (\text{半径})^2$ なので、円の面積は半径の 2 乗に比例する。したがって、半径が 6 倍になると、面積は 6^2 倍になる。

(3) y は x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。 $x = 2$, $y = -5$ を代入

すると、 $-5 = a \times 2^2$, $4a = -5$, $a = -\frac{5}{4}$ よって式は $y = -\frac{5}{4}x^2$ となる。

$$y = -\frac{5}{4}x^2 \text{ に } x = -4 \text{ を代入すると, } y = -\frac{5}{4} \times (-4)^2 = -20$$

[問題](2 学期中間)

底辺と高さがともに $x \text{ cm}$ である三角形の面積を $y \text{ cm}^2$ とするとき、 x 、 y の関係を式に表しなさい。

[解答欄]

[解答] $y = \frac{1}{2}x^2$

[解説]

(三角形の面積) $= \frac{1}{2} \times (\text{底辺}) \times (\text{高さ})$ なので、 $y = \frac{1}{2} \times x \times x$ ゆえに $y = \frac{1}{2}x^2$

[問題](2 学期期末)

底辺が 1 辺 $x \text{ cm}$ の正方形で、高さが 4 cm の正四角柱の体積を $y \text{ cm}^3$ とするとき、① y を x の式で表しなさい。② また、 $x = 5$ のときの y の値は、 $x = 1$ のときの y の値の何倍ですか。

[解答欄]

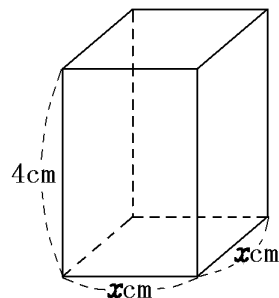
①	②
---	---

[解答] ① $y = 4x^2$ ② 25 倍

[解説]

(四角柱の体積) $= (\text{底面積}) \times (\text{高さ}) = x \times x \times 4$ よって、 $y = 4x^2$

この式より、 y は x^2 に比例するので、 x が 5 倍になると y は $5^2 = 25$ 倍になる。



[問題](2学期中間)

物が自然に落ちるとき、落ちる距離は、落ち始めてからの時間の2乗に比例する。また、物が落ち始めてから3秒間に落ちる距離は45mである。落ち始めてから x 秒間に落ちる距離を y mとして、次の各問いに答えよ。

- (1) y を x の式で表せ。
- (2) 5秒間に落ちる距離を求めよ。
- (3) 405mの高さから落とすと、地面に着くまでに何秒かかるか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) $y = 5x^2$ (2) 125m (3) 9秒

[解説]

(1) 落ちる距離は、落ち始めてからの時間の2乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる(a は定数)。 $y = ax^2$ に $x = 3$, $y = 45$ を代入すると、 $45 = a \times 9$ となり、 $a = 5$ よって、 $y = 5x^2$ が成り立つ。

(2) $y = 5x^2$ に $x = 5$ を代入して、 $y = 5 \times 5^2 = 125$

(3) $y = 5x^2$ に $y = 405$ を代入して、 $405 = 5x^2$, $x^2 = 405 \div 5 = 81$
 $x > 0$ なので、 $x = 9$

[問題](2学期期末)

物が自然に落ちるとき、落ちる距離は、落ち始めてからの時間の2乗に比例する。ある物体が落ち始めてから4秒間に落ちた距離が80mであるとき、この物体を500mの所から落下させれば、地上に落ちるまでに何秒かかりますか。

[解答欄]

[解答]10秒

[解説]

落ちる距離を y m, 落ち始めてからの時間を x 秒とすると、

落ちる距離 y は、落ち始めてからの時間 x の2乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる(a は定数)。

4秒間に落ちた距離が80mであるので、 $80 = a \times 4^2$ ゆえに $a = 5$
 よって $y = 5x^2$ この式に $y = 500$ を代入すると、 $500 = 5x^2$, $x^2 = 100$
 $x > 0$ なので、 $x = 10$ ゆえに10秒かかる。

[問題](2 学期中間)

時速 x km で走っている自動車がブレーキをかけてから止まるまでに進む距離 y m とすると、 y は x の 2 乗に比例する。時速 40km で走っている自動車がブレーキをかけてから止まるまでに進む距離が 10m であるとき、 y を x の式で表しなさい。

[解答欄]

--

[解答] $y = \frac{1}{160} x^2$

[解説]

y は x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$x = 40$, $y = 10$ を代入すると、 $10 = a \times 40^2$ ゆえに $a = \frac{1}{160}$ ゆえに $y = \frac{1}{160} x^2$

[問題](3 学期)

車がブレーキをかけて、きき始めてから止まるまでに進む距離を制動距離という。制動距離は、およそ車の速さの 2 乗に比例する。車が時速 50km で走っているときの制動距離を 20m として、次の問に答えなさい。

- (1) 時速 x km のときの制動距離を y m として、 y を x の式で表しなさい。
- (2) 制動距離が 60m のとき、車の速さは時速何 km と考えられますか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $y = \frac{1}{125} x^2$ (2) 時速 $50\sqrt{3}$ km

[解説]

(1) 制動距離が車の速さの2乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。

$$y = ax^2 \text{ に } x = 50, y = 20 \text{ を代入すると, } 20 = a \times 50^2 \quad \text{ゆえに } a = \frac{20}{2500} = \frac{1}{125}$$

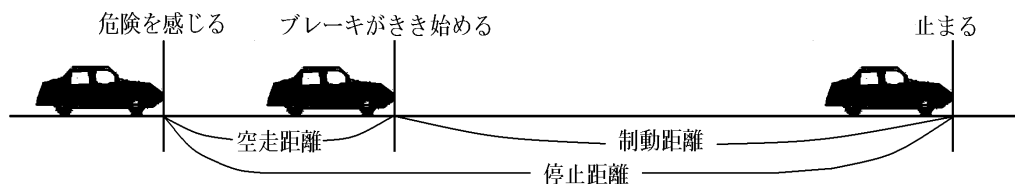
$$\text{ゆえに } y = \frac{1}{125}x^2$$

$$(2) y = 60 \text{ を } y = \frac{1}{125}x^2 \text{ に代入すると, } 60 = \frac{1}{125}x^2 \quad \text{ゆえに } x^2 = 60 \times 125$$

$$x > 0 \text{ なので, } x = \sqrt{60 \times 125} = \sqrt{12 \times 5 \times 5^3} = 25\sqrt{12} = 50\sqrt{3} \text{ (km/時)}$$

[問題](2 学期中間)

運転者が危険を感じてからブレーキをふみ、ブレーキが実際にきき始めるまでに進む距離を空走距離といい、ブレーキがきき始めてから自動車が進む距離を制動距離という。



空走距離は、自動車の速さに比例し、制動距離は、自動車の速さの2乗に比例する。今、時速30kmで走る自動車の制動距離が8mでした。この自動車の速さを時速 x km、そのときの制動距離を y mとして、次の問いに答えなさい。

(1) y を x の式で表しなさい。

(2) 制動距離を40mにするには、時速をどれだけにすればよいですか。小数第1位を四捨五入して整数で求めなさい。ただし、 $\sqrt{3} = 1.73$ 、 $\sqrt{5} = 2.24$ とする。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $y = \frac{2}{225}x^2$ (2) 時速 67km

[解説]

(1) 制動距離は、自動車の速さの2乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおくことができる。

$$x = 30, y = 8 \text{ を代入すると, } 8 = a \times 900 \quad \text{ゆえに, } a = \frac{2}{225}, y = \frac{2}{225}x^2$$

(2) 制動距離が40mなので、 $y = 40$

$$\text{これを } y = \frac{2}{225}x^2 \text{ に代入すると, } 40 = \frac{2}{225}x^2, x^2 = 4500$$

$$x > 0 \text{ なので, } x = 30\sqrt{5} = 67.2$$

[問題](3 学期)

下の(1)~(5)について y を x の式で表わしなさい。また、それぞれに適する関係を次のア~エの中から選び記号で答えなさい。

ア : y は x に比例 イ : y は x^2 に比例

ウ : y は x に反比例 エ : ア~ウ以外

(1) $1l$ の値段が x 円のガソリンは 1000 円で yl 買うことができる。

(2) 1 辺が x cm の立方体の体積は y cm³ である。

(3) 周りの長さが 30cm の長方形の縦の長さを x cm とすると横の長さは y cm である。

(4) 半径が x cm の円の面積は y cm² である。

(5) プールに毎分 5m³ の割合で水を入れるとき、水を入れ始めてから x 分後の水の量は y m³ である。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	

[解答](1) $y = \frac{1000}{x}$, ウ (2) $y = x^3$, エ (3) $y = -x + 15$, エ (4) $y = \pi x^2$, イ

(5) $y = 5x$, ア

[解説]

(1) $1l$ の値段が x 円なので、 yl では、 $y \times x$ 円になる。

したがって、 $xy = 1000$ 両辺を x で割ると、 $y = \frac{1000}{x}$ これは反比例になるのでウ。

(2) (立方体の体積)=(1辺)³なので、 $y = x^3$ y は x の3乗に比例するのでエ。

(3) {(縦の長さ)+(横の長さ)} $\times 2$ =(周りの長さ)なので、

$(x + y) \times 2 = 30$, $x + y = 15$, $y = -x + 15$ 比例でも反比例でもなく、2乗に比例でもないのでエ。

(4) (円の面積) $= \pi \times (\text{半径})^2$ なので、 $y = \pi x^2$ y は x の2乗に比例するのでイ。

(5) (x 分後の水の量)=(1分間にはいる水の量) \times (入れた時間(分))なので、

$y = 5 \times x$, $y = 5x$ y は x に比例するのでア

【】 2次関数のグラフ

[問題](3学期)

$y = \frac{1}{4}x^2$ について次の各問いに答えなさい。

(1) 下の表の空らんにあてはまる数を解答用紙の表に書きいれ、表を完成させなさい。

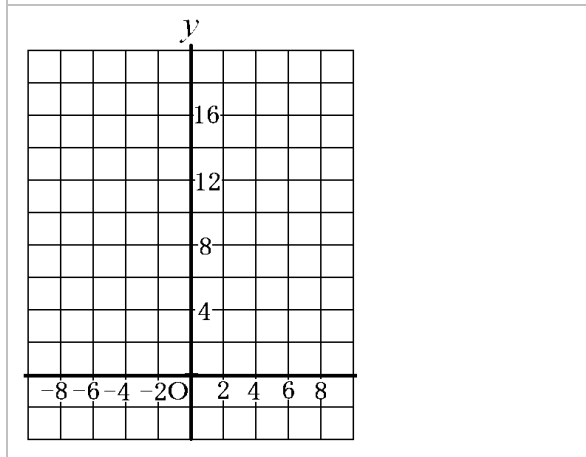
x	-8	-6	-4	-2	0	2	4	6	8
y									

(2) $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを解答用紙の座標平面に書きなさい。

[解答欄]

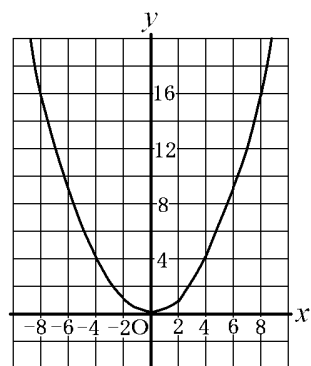
(1)

x	-8	-6	-4	-2	0	2	4	6	8
y									



[解答]

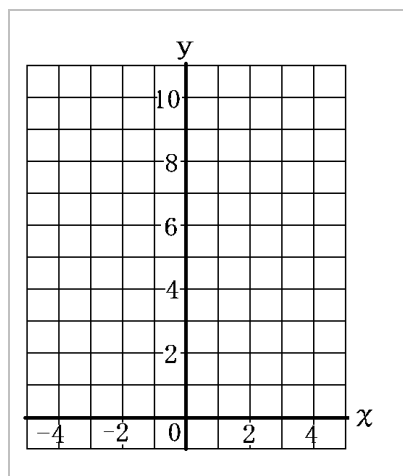
x	-8	-6	-4	-2	0	2	4	6	8
y	16	9	4	1	0	1	4	9	16



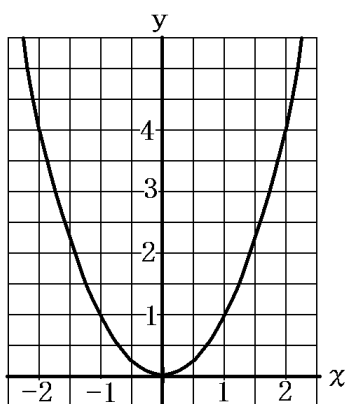
[問題](2学期中間)

関数 $y = x^2$ のグラフを書きなさい。

[解答欄]



[解答]



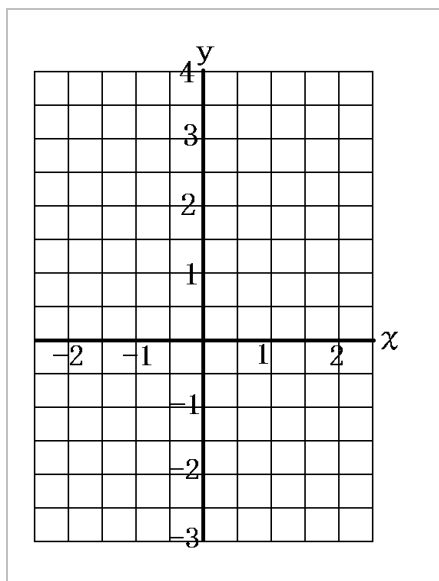
[問題](2 学期期末)

次の関数のグラフをかきなさい。

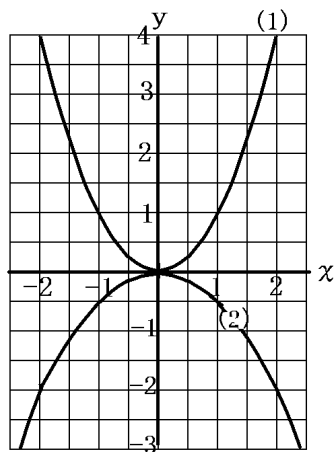
① $y = x^2$

② $y = -\frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



[解答]



[問題](3 学期)

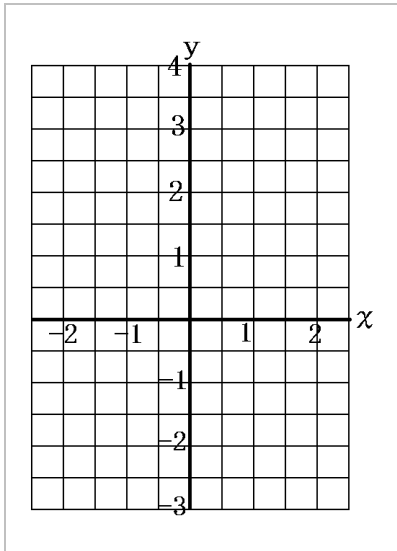
次の関数のグラフをかきなさい。

(1) $y = x^2$

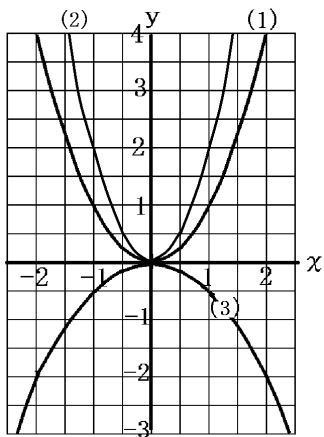
(2) $y = 2x^2$

(3) $y = -\frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



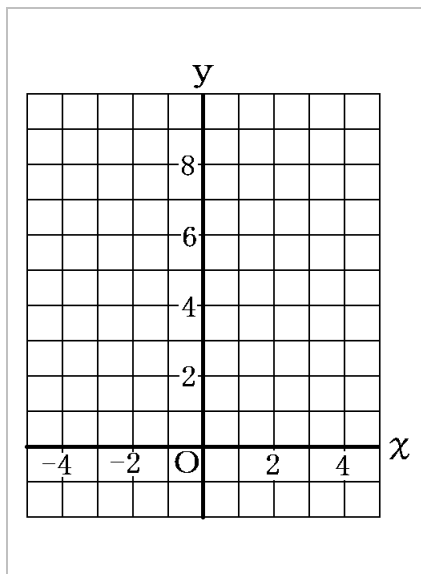
[解答]



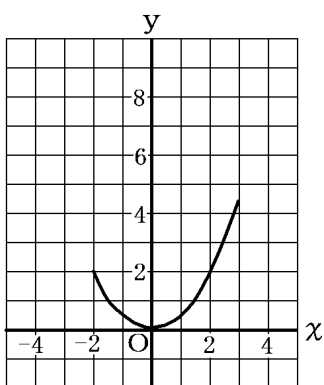
[問題](2学期中間)

関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフをかきなさい。ただし x の変域を $-2 \leq x \leq 3$ とする。

[解答欄]



[解答]



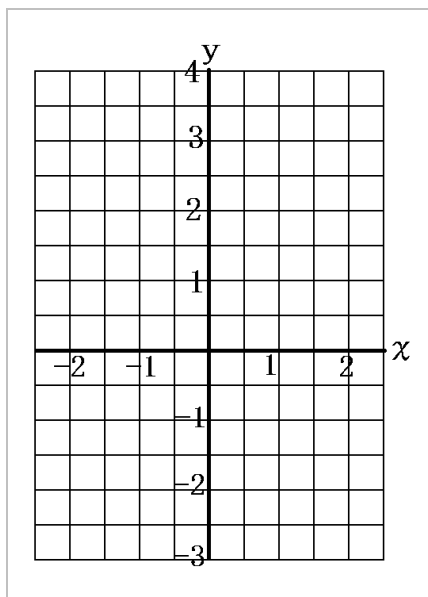
[問題](2学期中間)

次の式のグラフを書きなさい。

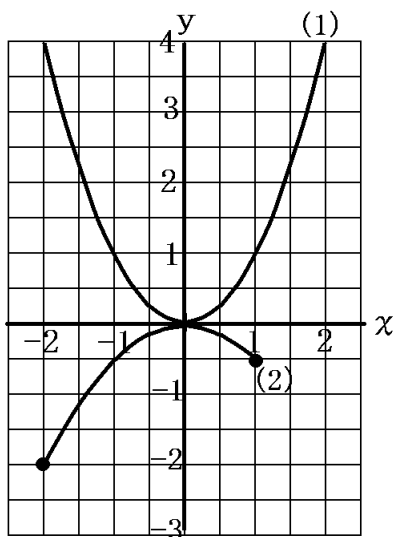
(1) $y = x^2$

(2) $y = -\frac{1}{2}x^2 \quad (-2 \leq x \leq 1)$

[解答欄]



[解答]



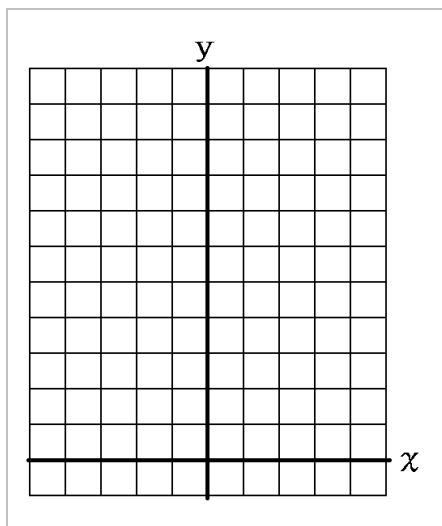
[問題](2学期中間)

次の関数のグラフを書きなさい。

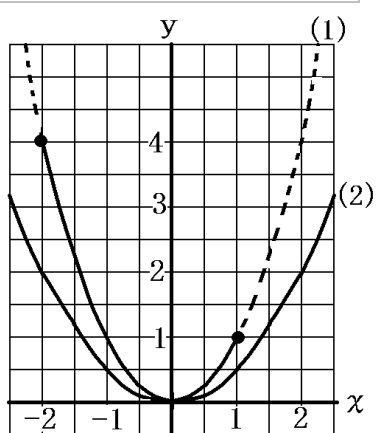
(1) $y = x^2$ ($-2 \leq x \leq 1$)

(2) $y = \frac{1}{2}x^2$

[解答欄]



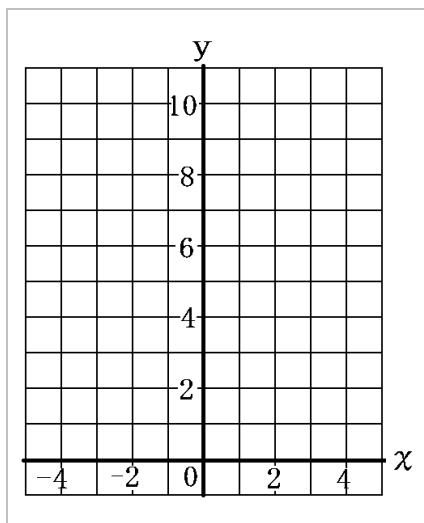
[解答]



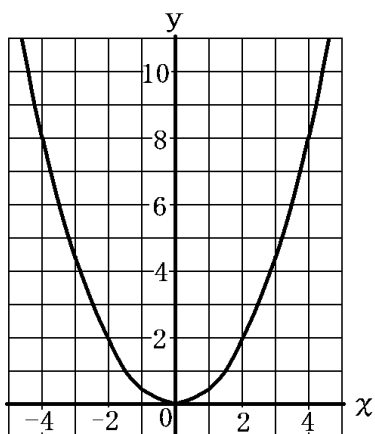
[問題](2 学期期末)

y は x の 2 乗に比例し、 $x = 2$ のとき $y = 2$ である。この関数のグラフをかけ。

[解答欄]



[解答]



[解説]

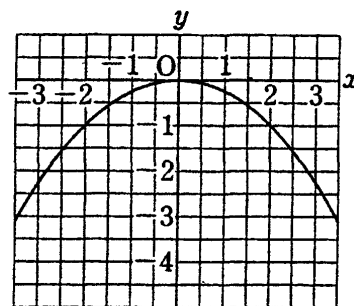
y が x の 2 乗に比例するので、 $y = ax^2$ とおく。 $x = 2$ 、 $y = 2$ を $y = ax^2$ に代入すると、

$$2 = a \times 2^2, \quad 4a = 2, \quad a = \frac{1}{2} \quad \text{ゆえにこの関数の式は } y = \frac{1}{2}x^2$$

[問題](2 学期期末)

右の曲線は $y = ax^2$ のグラフです。

- (1) a の値を求めなさい。
(2) $x = 1.5$ のときの y の値を求めなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $a = -\frac{1}{4}$ (2) $y = -\frac{9}{16}$

[解説]

(1) グラフより、この曲線は点(2, -1)を通るので、 $x = 2$, $y = -1$ を $y = ax^2$ に代入して、

$$-1 = a \times 4, \quad a = -\frac{1}{4}$$

(2) (1)よりこの曲線の式は $y = -\frac{1}{4}x^2$ これに $x = 1.5 = \frac{3}{2}$ を代入すると、

$$y = -\frac{1}{4} \times \left(\frac{3}{2}\right)^2 = -\frac{1}{4} \times \frac{9}{4} = -\frac{9}{16}$$

[問題](2 学期期末)

関数 $y = ax^2$ のグラフが点(3, -36)を通るとき、 a の値を求めなさい。

[解答欄]

[解答] $a = -4$

[解説]

$y = ax^2$ に $x = 3$, $y = -36$ を代入。 $-36 = a \times 3^2$, $9a = -36$, $a = -4$

[問題](2 学期期末)

右のグラフは $y = ax^2$ のグラフです。このグラフは、 x の座標が -2 の点 P と x 座標が 4 の点 Q を通り、それぞれの点の y 座標の差は 18 です。 a の値を求めなさい。

[解答欄]

[解答] $a = \frac{3}{2}$

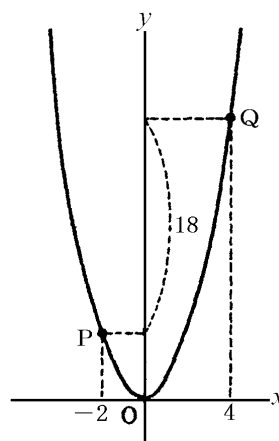
[解説]

点 P の y 座標は、 $y = a \times (-2)^2 = 4a$

点 Q の y 座標は、 $y = a \times 4^2 = 16a$

P 、 Q の y 座標の差は 18 なので、 $16a - 4a = 18$

$$12a = 18, a = 18 \div 12 = \frac{18}{12} = \frac{3}{2}$$



[問題](2 学期期末)

関数 $y = 2x^2$ が直線 $y = 8$ と交わる点を A 、 B とするとき、線分 AB の長さを求めなさい。

[解答欄]

[解答] 4

[解説]

$y = 2x^2$ に $y = 8$ を代入すると $8 = 2x^2$ 、 $x^2 = 4$ 、 $x = \pm 2$

ゆえに(線分 AB の長さ) $= 2 - (-2) = 4$

【】 2次関数のグラフの特徴

[問題](2学期期末)

次の()の中にあてはまる言葉や式・文字を入れなさい。

- (1) y が x の関数であり、変数 x と y の間に、 a を 0 でない定数として $y = ax^2$ という関係が成り立つとき、 y は x の 2 乗に比例するといひ、この定数 a を(①)という。
- (2) 関数 $y = ax^2$ のグラフは原点を通り、(②)軸について対称で、なめらかな曲線となる。このような曲線を(③)という。

[解答欄]

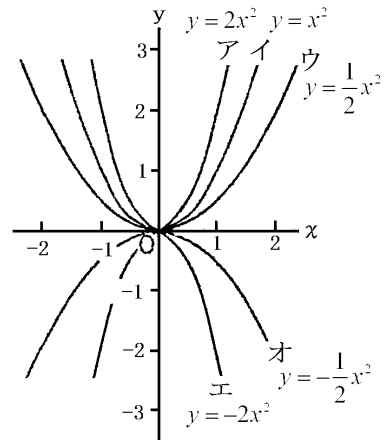
①	②	③
---	---	---

[解答]① 比例定数 ② y ③ 放物線

[解説]

*2次関数 $y = ax^2$ の性質(a は比例定数)

- ・ 原点を通る(頂点は原点にある)
- ・ y 軸に対称な放物線になる。(y 軸が放物線の軸)
- ・ $a > 0$ のときグラフは x 軸より上(図のア, イ, ウ)
- ・ $a < 0$ のときグラフは x 軸より下(図のエ, オ)
- ・ a の絶対値が大きいほど開き方は小さくなる
- ・ $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ など a の符号が反対のものは x 軸について対称



[問題](2学期期末)

次の文の()にあてはまる言葉を入れなさい。

- ・ $y = ax^2$ のグラフを(①)という。このグラフは(②)について対称で、(③)を通る。
- ・ $a < 0$ のとき、このグラフは(④)から下にあり、(⑤)に開いている。

[解答欄]

①	②	③
④	⑤	

[解答]① 放物線 ② y 軸 ③ 原点 ④ x 軸 ⑤ 下

[問題](2学期中間)

次の①～⑥は、関数 $y = ax^2$ 上のグラフについて特徴を述べたものである。次の()にあてはまる適当なことばや記号を入れなさい。

- ・ (①)を通り, (②)に関して対称である。
- ・ a (③)0 のとき, 曲線は上に開いている。
- ・ a の(④)が大きいほどグラフの開き方が小さくなる。
- ・ $y = ax^2$ のグラフと $y = -ax^2$ のグラフは, (⑤)について対称である。

[解答欄]

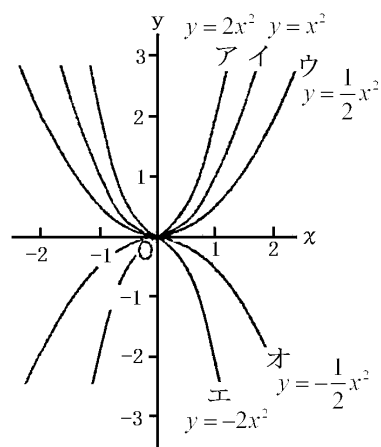
①	②	③
④	⑤	

[解答]① 原点 ② y 軸 ③ $>$ ④ 絶対値 ⑤ x 軸

[解説]

*2次関数 $y = ax^2$ の性質(a は比例定数)

- ・ 原点を通る(頂点は原点にある)
- ・ y 軸に対称な放物線になる。(y 軸が放物線の軸)
- ・ $a > 0$ のときグラフは x 軸より上(図のア, イ, ウ)
- ・ $a < 0$ のときグラフは x 軸より下(図のエ, オ)
- ・ a の絶対値が大きいほど開き方は小さくなる
- ・ $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ など a の符号が反対のものは x 軸について対称

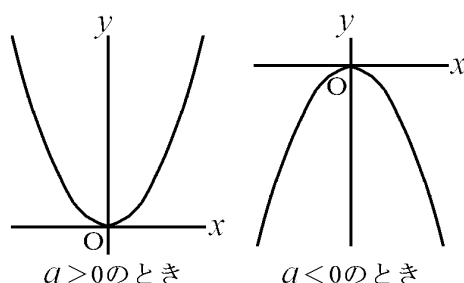


[問題](2学期期末)

右の $y = ax^2$ のグラフを見て, 次の文の()にあてはまる言葉を入れなさい。

関数 $y = ax^2$ について,

- ・ $a > 0$ のとき, x の値を増加させると, y の値は, $x \leq 0$ で(①)し, $x \geq 0$ で(②)する。
- ・ $a < 0$ のとき, x の値を増加させると, y の値は, $x \leq 0$ で(③)し, $x \geq 0$ で(④)する。



[解答欄]

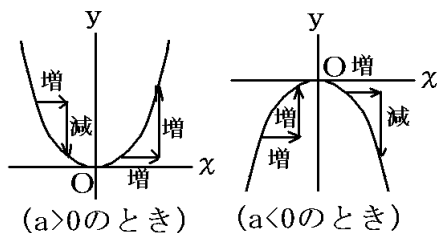
①	②	③
④		

[解答]① 減少 ② 増加 ③ 増加 ④ 減少

[解説]

グラフが右上がりするとき、 x が増加すると y も増加

グラフが右下がりするとき、 x が増加すると y は減少



[問題](2学期中間)

()にあてはまる言葉を書きなさい。

- ・一般的に、 $ax^2 + bx + c = 0$ で表される方程式を(①)という。
- ・関数 $y = ax^2$ のグラフは、(②)に関して対称な曲線で(③)という。
軸は(④)，頂点は(⑤)である。
- $a < 0$ のとき、グラフは x 軸の(⑥)側にあり、(⑦)。
- $a > 0$ のとき、 $x \leq 0$ の範囲で x が増加すると y は(⑧)し、 $x \geq 0$ の範囲で x が増加すると y は(⑨)する。
- ・関数 $y = ax^2$ では、(⑩)は一定ではない。

[解答欄]

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	⑨
⑩		

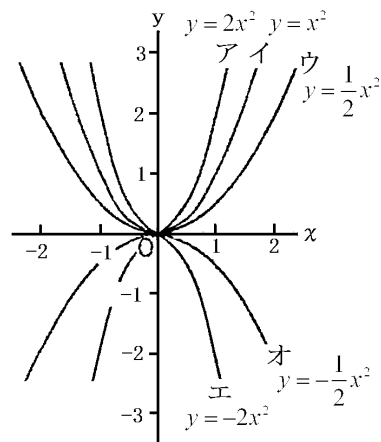
[解答]① 二次方程式 ② y 軸 ③ 放物線 ④ y 軸 ⑤ 原点 ⑥ 下

⑦ 下に開いている ⑧ 減少 ⑨ 増加 ⑩ 変化の割合

[解説]

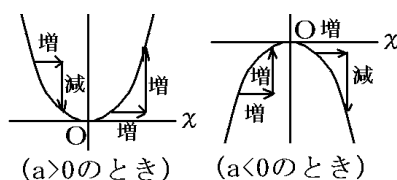
①～⑦ 2次関数 $y = ax^2$ の性質(a は比例定数)

- ・ 原点を通る(頂点は原点にある)
- ・ y 軸に対称な放物線になる。(y 軸が放物線の軸)
- ・ $a > 0$ のときグラフは x 軸より上(図のア, イ, ウ)
- ・ $a < 0$ のときグラフは x 軸より下(図のエ, オ)
- ・ a の絶対値が大きいほど開き方は小さくなる
- ・ $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ など a の符号が反対のものは x 軸について対称



⑧～⑩

- ・ グラフが右上がりするとき x が増加すると y も増加
- ・ グラフが右下がりするとき x が増加すると y は減少



[問題](2 学期期末)

下のア～エの関数について、次の問いに答えなさい。

ア $y = x^2$ イ $y = -3x^2$ ウ $y = \frac{1}{2}x^2$ エ $y = -\frac{1}{3}x^2$

- (1) グラフが上に開いた放物線であるものをすべて選び、記号で答えなさい。
- (2) グラフの開きが最も大きいものを選び、記号で答えなさい。
- (3) グラフがウのグラフと x 軸について対称である関数の式を求めなさい。
- (4) グラフが点(3, -27)を通るものを選び、記号で答えなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ア, ウ (2) エ (3) $y = -\frac{1}{2}x^2$ (4) イ

[解説]

- (1) $y = ax^2$ で、 $a > 0$ のときグラフは上に開いている。 $a < 0$ のときは下に開いている。 $a > 0$ であるのはアとウ
- (2) $y = ax^2$ の a の絶対値が小さいほど開き方は大きい。ア～エで a の絶対値が一番小さい

のはエの $y = -\frac{1}{3}x^2$

(3) $y = ax^2$ の a の絶対値が同じで符号が反対の 2 つの放物線は x 軸について対称である

ので、ウの $y = \frac{1}{2}x^2$ と x 軸について対称である関数の式は $y = -\frac{1}{2}x^2$ である。

(4) $x = 3$ を式に代入したとき、イは $y = -3 \times 3^2 = -27$ となるので、イのグラフは点(3, -27)を通る。

[問題](3 学期)

次のア～キの関数について次の(1)～(4)にあてはまるものをそれぞれすべて選び、記号で答えなさい。

ア $y = -x^2$ イ $y = 0.2x^2$ ウ $y = -\frac{1}{3}x^2$ エ $y = \frac{1}{5}x^2$

オ $y = -\frac{1}{10}x^2$ カ $y = x^2$ キ $y = -\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフが(3, -3)を通るもの
- (2) グラフが上に開いているもの
- (3) グラフの開き方が最も大きいもの
- (4) グラフが x 軸について対称である組み合わせ

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ウ (2) イ, エ, カ (3) オ (4) アとカ

[解説]

(1) $y = -\frac{1}{3}x^2 = -\frac{1}{3} \times 3^2 = -3$ なので、 $x = 3$ を代入すると $y = -3$ になるのはウである。

(2) 放物線 $y = ax^2$ のグラフで、 $a > 0$ のとき、グラフは上に開き、 $a < 0$ のときグラフは下に開く。 $a > 0$ なのは、イ, エ, カ。

(3) a の絶対値が小さいほど開き方は大きくなる。したがって、オのグラフの開き方が最も大きい。

(4) $y = 2x^2$ と $y = -2x^2$ など a の絶対値が同じで、符号が反対のものは x 軸について対称になる。

[問題](3 学期)

次の関数について、下の問いに答えなさい。

ア $y = x$ イ $y = -2x + 1$ ウ $y = \frac{x}{2}$ エ $y = \frac{2}{x}$ オ $y = x^2$

カ $y = -2x^2$ キ $y = -\frac{1}{2}x^2$

- (1) グラフが直線になるものをすべてあげなさい。
- (2) グラフが下に開いた放物線になるものをすべてあげなさい。
- (3) $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると、 y の値が減少するものをすべてあげなさい。
- (4) グラフが原点を通らないものをすべてあげなさい。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1)ア, イ, ウ (2)カ, キ (3)イ, エ, オ (4)イ, エ

[解説]

- (1) 直線のグラフの式は $y = ax + b$ である。 $y = ax + b$ の形をしているのはア, イ, ウ。
- (2) 放物線のグラフの式は $y = ax^2$ で、 $a > 0$ のとき上に開いており、 $a < 0$ のとき下に開いている。したがって、下に開いた放物線になるものは、カ, キ。
- (3) 直線のグラフ $y = ax + b$ の場合、 $a < 0$ なら x の値が増加すると、 y の値が減少する。これを満たすのは、ア, イ, ウのうちイである。
放物線のグラフ $y = ax^2$ で $a > 0$ の場合、 $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると、 y の値が減少する。この条件を満たすものはオである。
エは反比例のグラフで $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると、 y の値は減少するので条件にあてはまる。
- (4) ア, ウ, オ, カ, キは $x = 0$ のとき $y = 0$ なので原点を通る。イ, エは原点を通らない。

[問題](2 学期期末)

次の関数について、問いに答えなさい。

① $y = 2x^2$ ② $y = -3x^2$ ③ $y = -\frac{1}{3}x^2$ ④ $y = 3x^2$

- (1) グラフが上に開いているものは、どれですか。
- (2) グラフの開き方が、もっとも大きいものはどれですか。
- (3) x 軸について対称になっている関数のグラフは、どれとどれですか。
- (4) $x < 0$ の範囲で、 x の値が増加すると、 y の値も増加するものはどれですか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ①と④ (2) ③ (3) ②と④ (4) ②と③

[解説]

- (1) $y = ax^2$ で、 $a > 0$ のときグラフは上に開いている。 $a < 0$ のときは下に開いている。
- (2) $y = ax^2$ の a の絶対値が小さいほど開き方は大きい。例えば、 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフは $y = 2x^2$ のグラフより開き方は大きい。
- (3) 例えば、 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフと $y = -\frac{1}{2}x^2$ は x 軸について対称。
- (4) x の値が増加するとき y の値も増加する場合、グラフは右上がり。
 $x < 0$ の範囲で右上がりになる放物線は、例えば $y = -\frac{1}{2}x^2$ 、 $y = -5x^2$ のように比例定数が負のグラフである。

[問題](2学期中間)

次の①～⑧の関数のうちで、下の(1)～(4)にあてはまるものを、それぞれすべてあげ、記号で答えなさい。

① $y = -2x$ ② $y = \frac{1}{2}x$ ③ $y = \frac{3}{x}$ ④ $y = -x + 3$

⑤ $y = -3x^2$ ⑥ $y = 2x + 3$ ⑦ $y = -\frac{1}{2}x^2$ ⑧ $y = 3x^2$

- (1) グラフが放物線になる。
- (2) x が1から3まで増加するとき、 y の値も増加する。
- (3) $x < 0$ で x の値が増加するとき、 y の値も増加する。
- (4) y 軸について対称。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

[解答](1) ⑤, ⑦, ⑧ (2) ②, ⑥, ⑧ (3) ②, ⑤, ⑥, ⑦ (4) ⑤, ⑦, ⑧

[解説]

(1) グラフが放物線になる曲線の式は $y = ax^2$, この形をしているのは⑤, ⑦, ⑧

(2) 直線①, ②, ④, ⑥の場合, グラフの傾きが正である②と⑥が条件を満たす。

放物線の場合, x が正の範囲で増加するのは比例定数が正のとき。ゆえに⑧が条件を満たす。

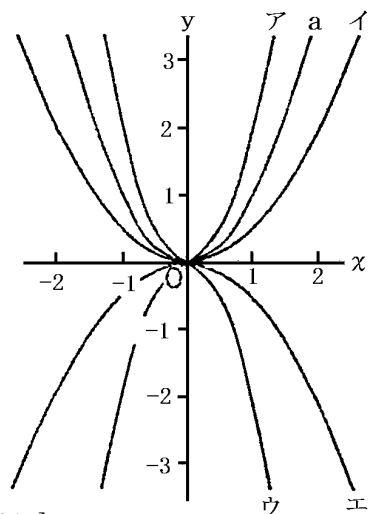
③は反比例のグラフだが, $x > 0$ の範囲では減少するので不適。ゆえに②, ⑥, ⑧

(4) y 軸について対称なのは放物線。ゆえに⑤, ⑦, ⑧

[問題](2 学期期末)

次の図で、 a は関数 $y = x^2$ のグラフである。ア～エのグラフの中に、次の(1), (2)のグラフがある。それはどれか、それぞれ記号で答えなさい。

(1) $y = \frac{1}{2}x^2$ (2) $y = -2x^2$



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答]イ (2) ウ

[解説]

*2 次関数 $y = ax^2$ で

- ・ $a > 0$ のときグラフは x 軸より上(図のア, a, イ)
- ・ $a < 0$ のときグラフは x 軸より下(図のウ, エ)
- ・ a の絶対値が大きいほど開き方は小さくなる

この問題では a のグラフ: $y = x^2$ を基準にして判断する。

(1)の $y = \frac{1}{2}x^2$ の比例定数は正なのでグラフは x 軸より上。また、比例定数 $\frac{1}{2}$ は $y = x^2$ の

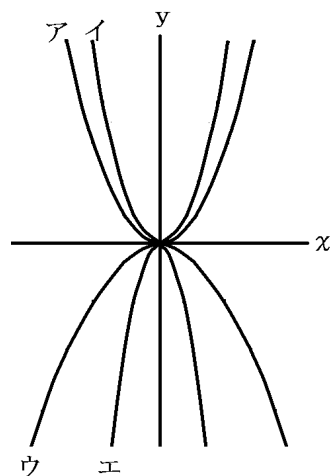
比例定数の絶対値より小さいので開き方が大きい。よって(1)のグラフはイ。

(2) $y = -2x^2$ の比例定数は負なのでグラフは x 軸より下。また、比例定数 -2 の絶対値は $y = x^2$ の比例定数の絶対値より大きいので開き方が小さい。よって(2)のグラフはウ。

[問題](2学期中間)

右の図のア～エのグラフのうち、次の関数の式にあてはまるものを選び、記号で答えなさい。ただし、アは $y = x^2$ のグラフである。

- ① $y = 2x^2$ ② $y = -3x^2$



[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① イ ② エ

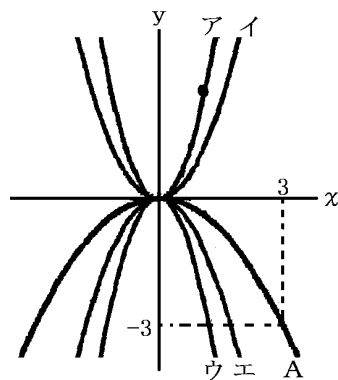
[解説]

- ① $y = 2x^2$ の比例定数は正なのでグラフは x 軸より上。したがってグラフはイ。
 ② $y = -3x^2$ の比例定数は負なのでグラフは x 軸より下。また $y = -3x^2$ の比例定数 -3 の絶対値は $y = x^2$ の比例定数 1 の絶対値より大きいので開き方は $y = x^2$ のグラフより小さい。よってグラフはエ。

[問題](2学期中間)

図は、5つの関数のグラフを、同じ座標軸を使ってかいたものです。

- (1) A は関数 $y = ax^2$ のグラフである。 a の値を求めなさい。
 (2) ア～エは、次の4つの関数
 $y = x^2$, $y = -x^2$, $y = 2x^2$, $y = -2x^2$
 のいずれかのグラフです。 $y = 2x^2$ のグラフはどれか。
 ア～エの記号で答えなさい。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) $a = -\frac{1}{3}$ (2) ア

[解説]

- (1) $y = ax^2$ に $x = 3$, $y = -3$ を代入すると、 $-3 = a \times 3^2$, $9a = -3$, $a = -\frac{1}{3}$

(2) $y = x^2$ と $y = 2x^2$ のグラフは比例定数が正なので x 軸より上にある。また、比例定数の絶対値が大きいほどグラフの開き方は小さくなるので、アが $y = 2x^2$ のグラフである。

[問題](2 学期中間)

関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフは右図の A~F のどれですか。

[解答欄]

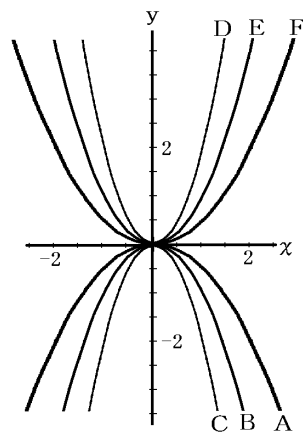
[解答]A

[解説]

$y = -\frac{1}{2}x^2$ が通る適当な点を計算して判断する。

$$x = 2 \text{ のとき } y = -\frac{1}{2} \times 2^2 = -2$$

よって $(2, -2)$ を通る。 $(2, -2)$ を通っているのはグラフ A



[印刷/他のPDFファイルについて]

※ このファイルは、FdData 中間期末数学 3年(7,800円)の一部をPDF形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版のFdData 中間期末数学 3年はWordの文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData中間期末(社会・理科・数学)全分野のPDFファイル、および製品版の購入方法は<http://www.fdtex.com/dat/>に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData2)]を、Windows のデスクトップ上にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全PDFファイル(各教科約1800ページ以上)を自由に閲覧できます。次のリンクを左クリックするとインストールが開始されます。

RunFdData 【<http://fddata.deci.jp/lnk/instRunFdDataWDs.exe>】

※ダイアログが表示されたら、【実行】ボタンを左クリックしてください。インストール中、いくつかの警告が出ますが、[実行][許可する][次へ]等を選択します。

【イメージ画像】



【Fd教材開発】 (092) 404-2266

<http://www.fdtex.com/dat/>